

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 3 0 年 月 日
名 称	平成 2 9 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議 (第 6 回)		
日 時	平成 3 0 年 3 月 8 日 (木) 1 5 時 0 0 分 ~ 1 7 時 0 0 分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員 1 3 名 小山田、田端、塚澤、大西、菊池、仲島、福本、中澤、稲毛、高松、北向、浅田、濱口 事務局 8 名 教育振興課長、社会教育班主幹、北川主査、飯村主査、谷主査、小田島主事、管野主事、轟木主事		
内 容	<p><b>教育振興課長 進行</b>  <b>教育振興課長：</b>お忙しい中お集まり頂きありがとうございます。教育長はインフルエンザ罹患により欠席ですが、よろしくお願ひします。  <b>稲毛委員長挨拶：</b>本日は年度末のお忙しい中、出席頂きありがとうございます。本日は、平成 29 年度最後の評価となり、部会で話し合い全体で評価と時間がかかると思いますがご協力よろしくお願ひいたします。</p> <p><b>委員長議事進行</b>  <b>1 報告事項</b>  <b>(1)平成 29 年度社会教育関係事業(1 月~3 月分)の実施報告について</b>  <b>北川主査：</b>3 頁の社会教育関係事業実績について説明 (議案発送後に開催された事業の人数等も報告)。訂正 2 件、2 月 10、11 日チャレンジアップ研修は参加者が少なかったため 10 日のみ社会教育総合センターで開催、2 月 20 日町民芸術劇場実行委員会は 3 月 20 日開催です。  <b>稲毛委員長：</b>ただいまの報告で質問等ありませんか。  <b>大西委員：</b>追加で今年度のおはなし探検隊は 6 月から 1 月 27 日(土)発表会で終了、延べ 11 回 133 名参加。発表会は来客 130 名ほどです。  <b>北向委員：</b>いしずえ大学学習日に紙芝居を行ったと思うが記載ない。  <b>谷口主幹：</b>2 月 23 日いしずえ大学学習日に合わせ読み聞かせムーミンが町の歴史を伝えるふるさと紙芝居を製作、教育委員会から一部製作補助を出していますが、完成し町民の皆さんに見ていただく鑑賞会を実施しました。いしずえ大学のほか一般の方含め 112 人となっております。  <b>稲毛委員長：</b>ほかになければ、次の(2)について報告願ひます。</p>		

内 容

**(2)平成 30 年度教育行政執行方針について**

北川課長：資料 1 の教育行政執行方針(案)について昨年との変更点 14 項目と概要を説明。

稲毛委員長：只今、報告のありました 14 項目について、質疑等ありませんか。なければ(3)について説明をお願いします。

**(3)平成 30 年度教育委員会予算概要について**

北川課長：資料 2 の平成 30 年度 教育委員会当初予算について次年度の変更点 6 項目と概要について説明。

稲毛委員長：只今、報告のありました件について、質疑等ありませんか。  
(各委員質疑・意見等なし)

**2 協議事項**

**(1)平成 29 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員の研修等について**

**①上川管内社会教育委員連絡協議会第 3 回理事会(3/20、旭川市)**

北川主査：稲毛委員長が管内の理事となっており出席を予定しています。

**(2)平成 30 年度社会教育事業について**

谷口主幹：資料 3 の平成 30 年度カレンダーにより、年間の社会教育事業を説明。町民ふれあいスポーツ大会、各住民会対抗など年間 10 事業を計画。町の事業ではありませんが 9 月にツール・ド北海道は何年かに 1 回、上富良野町をコースに計画されています。掲載ありませんが女性学級、自主企画芸術鑑賞事業、マイプラン・マイスタディ事業は今後募集し決定次第、広報などで周知していきたいと考えています。

稲毛委員長：ただいま説明のありました平成 30 年度における社会教育事業について、質疑等ありませんか。

(各委員質疑・意見等なし)

**(3)社会教育団体への補助金について**

谷口主幹：資料 4 の社会教育関係団体への補助金について説明。社会教育法第 13 条に基づき、社会教育委員の会議の意見を求めるものです。今年は 120 年記念事業で増額した団体がありますが平成 30 年度は例年の補助額を交付予定となっています。新規として女性連絡協議会 30 周年記念誌策定ということで予定しています。以下掲載のとおりです。

稲毛委員長：意見を求めます。

(各委員質疑・意見等なし)

**(4)上富良野町文化財保護委員会の推薦について**

谷口主幹：資料 5 により説明。文化財保護条例に基づき 10 名を教育委員会で委嘱しておりますが、30 年 3 月 31 日で 2 年の任期が満了します。30 年 4 月から新たな委員を社会教育委員から規定で 2 名推薦の選考をお願いしたい。今現在は北向委員と大西委員に担っていただいております。ご協議よろしく申し上げます。

稲毛委員長：北向委員と大西委員に担っていただいておりますが、よろしければ続けていただければと思いますが、いかがでしょうか。

内 容

北向委員、大西委員：了承

稲毛委員長：よろしくお願いします。

**(5)第 8 社会教育中期計画平成 28 年度社会教育事業の検証・評価(各部会)について**

北川主査：部会に分かれて作業をして頂きますが、今年度最後の検証・評価となることから、評価要領に基づき A～D の評価基準で各部会担当の評価をし、報告願います。その後、全体会議にて全体評価をお願いいたします。

第 1 部会…大集会室、第 2 部会…学習室、第 3 部会…小集会室

※3 部会に分かれて、事業評価等を行う。

稲毛委員長：部会で協議して頂き検証・評価して頂きたく思いますのでよろしくお願いいたします。

稲毛委員長：再開します。部会毎に検討頂いた内容について、報告をお願いいたします。第 1 部会から報告をお願いします。

第 1 部会北向部会長：評価シートにより報告します。第 1 分会担当の大項目 1 家庭の教育力向上 2 地域の教育力向上については、前年度と比較して大きく変わりが無いとのことで前年同様全て C、6 社会教育の基礎整備の 1 分会担当も同様意見で全て C でした。検証・評価は全事業継続です。

第 2 部会田端部会長：第 2 部会担当の 3 生涯学習活動の推進、5 文化の振興はすべて B、6 社会教育の基礎整備の (1) 社会教育活動の推進は①、②ともに B、(2) 社会教育推進のための基礎整備は①、②ともに C でした。社会教育施設について社教センター舞台照明を明るくしてほしいという各団体の要望があり課題解決に取り組んでもらいたいということで C としました。

第 3 部会塚澤部会長：4 生涯スポーツの振興の①、②は B。ただし施策の②地域スポーツ推進員活動については取組が地域により差があるということで、地域の実態や課題について検討の余地がある。⑥、⑨は子供対象の水泳教室は年々参加人数が減少していることから、B としたものの、やはり取組のあり方を検討しなければならない。⑫スポーツフェスタはどういう狙いで行っているか、利用者の交流か、その町特有のスポーツの振興か明確にした取組が求められる。6 社会教育の基礎整備は全て B です。

稲毛委員長：全体の評価をしていきます。1 家庭の教育力向上について部会報告は C でした。昨年と同じ評価ですね。

第 1 部会北向部会長：B と C は微妙ですが前年度の評価を基準として大きな変化がないので同じとしました。特に公民館講座の英会話教室は 30 年度から小学校 3 年生から始まるということで、31 年度に向けて講座の参加年齢を現在中学生から小学 3 年生対象までおろして一般会話、学校の授業と違う講座へ参加を広げてはどうかという意見が出て見直していただきたい。町民芸術劇場は大人の講演が補助金の終了でなくなった。財源確保を行い大人の事業も検討課題として挙げた。

仲島副委員長：29 年度は 120 年事業で行ったが次年度以降は考えていくが予算がない。大人の事業がないが生涯教育として社会教育事業としての意味があるのか指摘した。

内 容

稲毛委員長：では2地域の教育力向上も含め全体評価もCでよろしいか。

(各委員から、よろしい。)

稲毛委員長：第2部会の3生涯学習活動の推進(1)生涯学習活動の推進①②報告お願いします。

第2部会田端部会長：3生涯学習活動の推進(1)生涯学習活動の推進①②ともにBです。

稲毛委員長：B評価でよろしいですか。英会話講座についての意見があったが。

第1部会北向部会長：対象を中学生から小学生まで広げてはどうかということだが、次年度以降の課題です。

稲毛委員長：ではB評価でお願いします。つぎ、4スポーツの振興は第3部会の報告では①、②ともBですが意見ありますか。Bでよろしいでしょうか。

(各委員から、よろしい。)

北向委員：私は島津住民会だが郡部は皆同じと思うが高齢化し、市街地と違い若者がいないため、スポーツ大会のチーム編成や参加が難しい。5年作程度を見据えたスポーツ大会のあり方を課題として検討いただきたい。

稲毛委員長：課長も意見があるということで、よろしくをお願いします。続いて5文化の振興(1)、(2)すべてBですが。

(各委員から、異議なし。)

稲毛委員長：それではBでお願いします。最後に6社会教育の基礎整備(1)①は第1部会がC、ほかはBですが、全体ではBでいかがですか。

(各委員から、Bでよし。)

稲毛委員長：②は第1部会がC、ほかはBですが、Bでよろしいですか。

(各委員から、Bでよし。)

稲毛委員長：(2)①はCが多いですが、Cでよろしいですか。

(各委員から、Cでよし。)

稲毛委員長：続いて②もCが多いですが、これはアリーナ舞台照明の改善意見がありました。Cでよろしいですか。

(各委員から、Cでよし。)

塚澤委員：C評価だが、結構充実した町だと思う。特に第3部会はスポーツだが、かなりいろんなことを研究していただいていると思います。

北川課長：照明施設は体育館、スポーツ施設の中で文化と共通の照明が可能かということ、施設の目的自体が兼用して文化活動もしているので、そういうご意見があったとしても当初の整備からいうと困難なことがあるのだろう。大きな事業NHKのど自慢などする時はあれだけの照明施設は特殊なこと。そういうことも考えながら整備というのはどうなのかとなります。

北向委員：のど自慢の町の支出が600万円と聞いたが。

谷主査：会場だけでそれくらいです。

北川課長：30年前はこのステージを使いましたが、今は出来ない規模のため1からステージを組み立てました。それに係る人数もすごい人数でやります。

北向委員：町民はただで来ていると思っている。NHKがすべて費用を持っていると思っている。

**北川課長**：ラジオ体操もですが、こちらからは是非にと要望して来てもらっています。

**稲毛委員長**：ラジオ体操もかなり費用がかかっているのか。

**谷主査**：ラジオ体操は体協 50 周年で行い、景品や手伝いをしてもらっています。

**稲毛委員長**：ただいまの評価について、最終的にご意見ご質問があれば出してください。

**田端委員**：第 2 分科会で紹介していなかった意見ですが、いろんな講座や教室が積極的に参加されて効果が上がっており、すばらしい取り組みと思うものもあるが、この中で参加者の募集に対して課題があると思われる。ロコミなど募集方法に対し検討が必要だという意見があった。もう 1 つ、読書推進委員会で読書感想文の審査作業について学校教員の勤務時間内に委嘱が難しい、働き方改革もあり、いしずえ大学や絵画の団体をお願いするのも活動が盛んになり良いと思う意見があった。社会教育指導者の人材育成などでボランティア、パレット等の育成、これは次の世代が少なく、人材育成も課題があると記録してください。

**稲毛委員長**：ほかにありませんか。ではその他に入ります。

**谷口主幹**：ご審議ありがとうございます。今回は次年度になり、改めて日程をお知らせいたします。次年度は計画策定で回数も多くなりますが、よろしく願いします。

**稲毛委員長**：平成 29 年度最後の会議です、他にご意見ありませんか。

(各委員質疑・意見等なし)

**仲島副委員長**：長い時間の会議、お疲れ様でした。いろんな会議で意見はなかなか出ず大きい声に主導されがちですが、方向性を定めるような意見が出ればよいのではないかと。また来年もよろしく願いします。ありがとうございました。